

高校日本史プリント（過去問類似）

日本史B（旧課程の過去問） No.8

名前

得点

/10

問1 1972年に奈良県明日香村で発見され、石室内に描かれた極彩色の壁画が確認されたことで大きな話題を呼び、戦後の考古学ブームを巻き起こした終末期古墳は何か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 石舞台古墳 2. 五色塚古墳 3. 大仙陵古墳 4. 高松塚古墳

問2 1949年に発生した法隆寺金堂壁画の焼失を直接の契機として、翌1950年に制定された、有形・無形の文化財を総合的に保存・活用することを目的とした法律は何か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 理科教育振興法 2. 産業教育振興法 3. 文化財保護法 4. 学校図書館法

問3 1960年代後半、アメリカによるベトナムへの軍事介入の本格化に対し、日本国内の市民や学生、労働者らの間で広範に展開された反対運動を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. ヴェトナム反戦運動 2. アルジェリア独立運動 3. ウーマンリブ運動 4. パレスチナ解放運動

問4 明治政府は、欧米列強との不平等条約の改正を模索する一方で、アジア近隣諸国に対しては強硬な外交を展開した。1875年に発生した江華島事件を契機として、翌1876年に日本が朝鮮に軍事的圧力をかけて締結させ、領事裁判権の獲得や無税貿易の承認など日本側に有利な内容で朝鮮を開国させた条約は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 日韓併合条約 2. 日清修好条規 3. 日清講和条約 4. 日朝修好条規

問5 16世紀前半、室町幕府の権威が衰退するなか、日明貿易の主導権をめぐる有力守護大名同士の対立が激化した。1523年、明の貿易港において、堺商人と結んだ細川氏と、博多商人と結んだ大内氏が、派遣した勘合船の入港順などをめぐって武力衝突を起こした。この結果、大内氏が明との貿易の実権を独占することとなったが、この衝突事件を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 慶長の役 2. 寧波の乱 3. 文禄の役 4. 三浦の乱

問6 江戸時代初期の寛永期には、幕府の権威を示す絢爛豪華な建築と、朝廷や公家の洗練された美意識を示す建築が対比的に造られた。このうち、初代将軍を祀る霊廟として造営され、極彩色や彫刻を多用した権現造の代表例とされる建築物は何か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 清水寺本堂 2. 日光東照宮 3. 知恩院三門 4. 修学院離宮

問7 平安時代初期に唐へ渡って密教を体系的に学び、帰国後は嵯峨天皇らの支持を得て、紀伊国の高野山に真言密教の根本道場を建立した僧侶は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 円仁 2. 空也 3. 最澄 4. 空海

問8 明治時代の自由民権運動において、1880年3月に愛国社の大会を改組する形で結成された、国会開設を求める全国的な運動組織は何か。同年の第2回大会では、翌年までに各結社が独自の憲法草案を持ち寄ることを決定した。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 東洋自由党 2. 愛国社 3. 立志社 4. 国会期成同盟

問9 大日本帝国憲法が発布された翌日、当時の首相であった黒田清隆は、政府の政策決定は議会内の政党の動向や意向に左右されるべきではなく、独自の立場から公平に行われるべきであるという政治姿勢を表明した。この、政党を排して藩閥政府の主導権を維持しようとした政治上の立場や方針を何というか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 富国強兵 2. 政費節減 3. 民力休養 4. 超然主義

問10 明治時代、フェノロサとともに伝統美術の復興に努めた岡倉天心が、横山大観や下村観山らとともに創設し、日本画の近代化と革新運動を推進した美術研究団体は何か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 太平洋画会 2. 明治美術会 3. 演劇改良会 4. 日本美術院

答え合わせ・解説 No.8

問1	答え 4 高松塚古墳	1972年、奈良県明日香村において高松塚古墳が発掘調査され、石室の壁面から女子群像などの極彩色壁画が発見された。この発見は、高句麗などの大陸文化との強い関連性を示すものとして大きな関心を集め、日本中に考古学ブームを巻き起こした。
問2	答え 3 文化財保護法	1949年の法隆寺金堂壁画の焼失は、日本の文化財保護政策に大きな衝撃を与えた。これを契機として、従来の国宝保存法や史蹟名勝天然記念物保存法などを統合・発展させる形で、1950年に文化財保護法が制定された。この法律により、有形文化財だけでなく無形文化財や民俗資料なども保護の対象となった。
問3	答え 1 ヴェトナム反戦運動	1960年代後半、アメリカによるベトナム戦争への介入本格化に伴い、日本国内では「ベ平連（ベトナムに平和を！市民連合）」などが組織され、広範な反対運動が展開された。全日本産業別労働組合会議（産別会議）の結成や下山事件は戦後直後の1940年代後半の出来事であり、重要産業統制法は1931年に制定されたものであるため、これらは1960年代後半の出来事には該当しない。
問4	答え 4 日朝修好条規	1875年、日本は軍艦を派遣して朝鮮の首都近郊で江華島事件を引き起こした。これを契機として、翌1876年に日本は朝鮮に対して軍事的圧力をかけ、日朝修好条規を締結させた。この条約は、朝鮮の自主独立を認めつつも（清の宗主権を否定するため）、日本側に領事裁判権を認め、関税自主権を欠くなど、日本にとって有利な不平等条約であり、これにより朝鮮は開国することとなった。
問5	答え 2 寧波の乱	1523年に明の貿易港である寧波で発生したこの武力衝突は、細川氏と大内氏がそれぞれ派遣した遣明船（勘合船）の優先権をめぐる争いから起こった。事件後、大内氏が日明貿易の実権を独占することになったが、明側は管理を強化し、やがて貿易自体が衰退に向かう契機となった。
問6	答え 2 日光東照宮	寛永期には、幕府の権威を象徴する豪華な建築と、公家文化を背景とする簡素で洗練された建築が並び立った。初代将軍徳川家康を祀る霊廟として造営された日光東照宮は、権現造と呼ばれる様式で建てられ、極彩色の装飾や精巧な彫刻が施された陽明門などで知られる。これに対し、八条宮家の別邸として造られた桂離宮は、茶の湯の精神を取り入れた数寄屋造の代表例である。
問7	答え 4 空海	空海は遣唐使に同行して唐に渡り、恵果から密教の正統を受け継いで帰国した。帰国後は高野山に金剛峰寺を建立して真言宗の基盤を確立し、嵯峨天皇をはじめとする貴族層に広く受け入れられた。最澄の天台宗でものちに円仁や円珍によって密教が導入されたが、空海は当初から純粋な密教（東密）を日本に伝えた。
問8	答え 4 国会期成同盟	1880年3月、大阪で開かれた愛国社第4回大会において、国会開設を求める全国組織として結成された。同年11月の第2回大会では、翌年までに各結社が憲法草案を持ち寄ることが決定され、各地で私擬憲法の作成が活発化した。
問9	答え 4 超然主義	大日本帝国憲法発布の翌日（1889年2月12日）、黒田清隆首相は地方官官民懇親会などの席上で、政府は政党の外に立ち、至公至正の道を進むべきであるという方針を表明した。この方針は、議会開設を控えて政党の影響力が政府に及ぶことを防ぎ、藩閥官僚による主導権を維持することを目的としていた。しかし、その後開設された第1回帝国議会では、民党が予算案をめぐる争いで政府と激しく対立し、政府は妥協や詔勅による調停を余儀なくされた。
問10	答え 4 日本美術院	岡倉天心は東京美術学校を辞職した後、1898年にこの団体を結成した。西洋画の技法を取り入れつつ、伝統的な日本画に新たな息吹を吹き込む運動を展開し、横山大観や下村観山、菱田春草らが活躍した。